

日本中に勇気と感動を与えたスノーアスリート14名が集結！ 「エイブルpresents Snow Athletes of the year 2025-2026」開催

2026年5月11日
株式会社エイブル

株式会社エイブル(本社:東京都港区、以下エイブル)は、公益財団法人全日本スキー連盟(以下SAJ)所属の選手たちの功績を称え褒賞を贈呈する表彰式典「エイブルpresents Snow Athletes of the year 2025-2026」を2026年4月24日(金)東京・赤坂にあるエイブル本社にて開催しました。

エイブルは2016年より、SAJのオフィシャルスポンサーとして、スノースポーツの普及と選手たちの活動を支援してまいりました。支援開始から10年目を迎えた2025-2026シーズン、世界の第一線で活躍する選手の皆様が収めた目覚ましい成果は、日本中に多くの感動と勇気、そして活力を与えてくれました。

本式典は、そんな選手たちに対し、共に歩むパートナーとして「称賛(おめでとう)と感謝(ありがとう)」を伝えることを目的に開催いたしました。



▲ 参加選手集合写真(対象選手ならびに参加者名は次頁)

褒賞贈呈の対象選手は、エイブル独自の選考基準に基づき14名の選手を選出。2025-2026シーズンの素晴らしい成績に加え、多くの社員から「ひたむきに挑戦する姿に勇気もらった」と声が上がった選手を選出しました。なかでも長年にわたり日本のスノースポーツ界を牽引し続けてきた竹内智香選手(スノーボード・アルペン)へは、その多大なる功績を称え、特別功労の意味も込めた褒賞を贈呈しました。



▲ 受賞者を代表して謝辞を務めた戸塚優斗選手



▲ 本式典の様子

本式典は二部構成で実施し、第一部ではエイブルによる褒賞贈呈式典、第二部では「公益財団法人エイブル文化振興財団」による感謝状贈呈式を執り行いました。同財団は、国際大会などで活躍する選手の支援を通じて日本のスポーツ発展に寄与することを目的に、2024年度よりスポーツ助成を行っております。今回は、木俣椋真選手(スノーボード・スロープスタイル/ビッグエア、2025年度助成対象者)ならびに長谷川帝勝選手(スノーボード・スロープスタイル/ビッグエア、2024年度助成対象者)へ感謝状と副賞が贈呈されました。

第一部後半には、自身もアスリートとして輝かしい成績を収め、現在は本財団のスポーツ助成事業選考委員も務める清水宏保さんがインタビュアーを務めたトークセッションを実施。競技中の緊張感から解き放たれた選手皆様の「等身大の魅力」や日常についてのエピソードが披露され、会場は温かな拍手と笑顔に包まれました。



▲ インタビュアーも務めた本財団スポーツ助成事業選考委員・清水宏保氏(左)と木俣椋真選手(右)

エイブルは今後も、SAJならびに挑戦を続けるスノースポーツ選手皆様へのサポートを通じて、社会に新たな価値と活力を創出してまいります。

■イベント概要

- ・ 名称 : エイブルpresents Snow Athletes of the year 2025-2026
- ・ 開催日 : 2026年4月24日(金)
- ・ 対象選手一覧(順不同・敬称略) : 計14名
高梨沙羅(スキージャンプ)、丸山希(同左)、小林陵侑(同左)、二階堂蓮(同左)、堀島行真(フリースタイル・モーグル)、小野光希(スノーボード・ハーフパイプ)、戸塚優斗(同左)、山田琉聖(同左)、竹内智香(スノーボード・アルペン)、深田茉莉(スノーボード・スロープスタイル/ビッグエア)、村瀬心椛(同左)、木俣椋真(同左)、木村葵来(同左)、長谷川帝勝(同左)
※ 丸山希、二階堂蓮、長谷川帝勝は当日欠席

■公益財団法人エイブル文化振興財団について

将来、グローバルに活躍する夢を持ち、日本や世界のためにチャレンジしようとする若者を応援したいという理念のもと、2020年8月に設立され、奨学金給付事業を開始。その後、2024年度からはアスリートに対するスポーツ助成事業も実施中。奨学生やアスリートへの支援などを通じて、次世代を担う人材の成長を後押ししています。
※詳細は財団公式サイトをご参照ください。

URL: <https://www.ablefoundation.or.jp/>

【メディアからのお問合せ先】
株式会社エイブルホールディングス 広報室
TEL:03-5770-2618 FAX:03-5414-0675 MAIL: pr@able.co.jp